



# 音楽運動



日本音楽協議会 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3丁目10-15 富士ビル505号室 発行人 松本敏之  
TEL 03-3221-1821 FAX 03-6369-3057 URL <http://nichionkyou.org> Email [nichion@yomogi.or.jp](mailto:nichion@yomogi.or.jp)

## 2019日音協セミナー &若い会員の交流会

2月8日(金)〜10日(日)  
は、充実した3日間であった。

まずは一年振りに、首相官邸前行動(下写真)に、セミナー講師のまよさんと参加した。(詳細は、6面にも報告されています。その時歌われた中の一曲を下欄に紹介しておきます。)

その後、小平市の学園坂スタジオに移動し、21時半からの合同懇親会に合流した。例によって深夜まで交流は続いたが、次の日(今日?)からの講座に向けての顔合わせにいい機会でした。(準備の坂口さん、ご苦勞様でした。)

今回のセミナー参加者は8名。若い会員の交流会は7名プラス2名の子もたち。他に、まよと講師と、スタジオオーナーの港さん(演奏と懇親会も)でした。

9日は、合同のカリキュラムから始まった。

事前に参加者に送られたアンケートに沿って、まよさんから体験談(?)が話された。

まず、「まよとよしおをさらけ出すと(キーワード)」から。『座右の銘/好きなシンガー/アレンジ/パチンコ/ゴルフ/少年時代/橋本テルちゃんと佐藤満』



／宮沢陽子／藤川ツトム／今村一男／窪田聡／自分から手を挙げたこと／岡林信康／甲斐文史／感動した歌／嫌いなものなど／楽譜／小川敏郎と鹿野内住雄／ブービーバンドとブルトレ／印牧さんと松本さん／僕の自慢の出来ること／嫌いな人／ドレミの歌／さよなら原発／まねる・モノマネ／ヒロミちゃんとケイコちゃん／好きな作曲家／好きな作詞家／うちの力ミさん／しずく／動機／俺たちは大地の風／天羽憲治／濱本正彦／内気／市野宗彦／さっぽろ味の会／ROC／笠木博逸／守谷兄弟

『ボチ、ボチ安倍よ! 安倍さんよ!』

(もしもし) 亀よ亀さんよ

子乃イノチ

1 ボチ、ボチ安倍よ! 安倍さんよ!

世界の中で お前ほど

アメリカ力支持する 者はない

どうしてそんなに

尽くすんだらう?

2 世間が何と 言おうとも

私はボチだ アメリカの

憲法改悪は 悲願です

今がチャンスだ!

急がなきゃ!

3 爺ちゃんの意思継ぐ 安保法制

悲願達成の 国会で

千切れんばかりに シッポ振る

ボチが居ました

あちこちに

4 ボチ、ボチ安倍よ 安倍ボチよ

忠誠誓う アメリカに

日本を 丸投げ するような

政治家 政党

もう要らない

／私の原点／媒酌人／作品集／エチケツト／柴田ミツコちゃん／荒木栄／子守歌／ウエディン／グロウング／ラブソング／SSSR／選挙応援ソング』…。

エピソードをひとつ。『次は是非今村一男さんを講師に呼んでください。内気な僕にはマネできない。『座り込め』『立ち上がるのだ』『吹雪について』歩け歩け』果てはハトにまで『舞い上げ』と。すばらしい人です。』

(佐藤康弘)



2/25 首相官邸前 (中央に日音協の旗) 2/26 朝日

辺野古新基地建設のための埋め立て工事の賛否を問う沖縄県民投票は、2月24日投開票され、知事選に続き、あらためて「新基地建設反対」の民意が示された。投票率は52.48%。(埋め立てに)賛成は114,933票。(埋め立てに)反対は434,273票(有効投票数の72%)。どちらでもないは52,682票。であった。



県民投票の那覇出発式

# 辺野古新基地建設反対 (有効投票の72%)

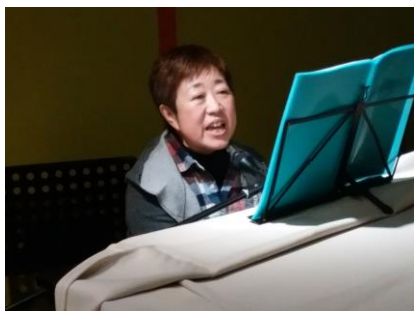




甲屋さん



高野さん&amp;狭石さん



Rico



Piggies



港大尋さん



飛び入り 後藤さん

## コンサートメニュー（進行表）

- |                     |             |
|---------------------|-------------|
| 1、甲屋さん              | 18:40~18:50 |
| 2、高野さん&狭石さん         | 18:55~19:05 |
| 3、まとばさん             | 19:10~19:15 |
| 4、Rico              | 19:20~19:30 |
| 5、若い会員の交流会からエントリー   |             |
| 瀬奈さん 高橋さん 木下さん 鳴澤さん | 19:35~19:45 |
| 6、坂口母娘              | 19:50~19:55 |
| 7、Piggies           | 20:00~20:10 |
| 8、港大尋さん             | 20:15~20:25 |



若い会員の交流会



木下さん

高橋さん

瀬奈さん

竹内さん

鳴澤さん



個性ある楽しい演奏が続く  
日音協セミナー・コンサート

# 守谷さんの詩に曲を



ギターも弾く まとばさん

## ちょっとしたアンケートにお答えを！

- 好きなシンガーは（何人でも）？
- 得意な楽器は（いくつでも）？
- 好きなあるいは得意なジャンル
- 日音協のソングで気に入っているものは（何曲でも）？
- 日音協の主な創作者の中の作品で知っている曲と好きな曲には丸を付けてください  
 《窪田聡》  
 《藤川ツトム》  
 《今村一男》  
 《まとばよしお》  
 《笠木博逸》  
 《市野宗彦》
- 楽譜は書けますか？
- 楽譜は読めますか？
- 楽譜を見て歌えますか？
- 曲は楽器を使って書きますか？  
 ハイ（楽器の種類=いくつでも）  
 イイエ（口ずさんで 頭の中で）
- 作曲で困っていること（いくつでも）
- 日音協での活動期間
- キーワードで気になるものに○を（幾つでも）
- その他何でもあれば

講師のまとばさんからは事前にアンケートの提出を求められ、セミナーではそれをもとに、「キーワード」に沿って講演を受けました。

また、まとばさん自身も曲をつけているが、作詩の守谷さんがどうしても気に入らないということなので、是非皆さんも曲をつけてほしいということでした。

### 反核のうた

詩・守谷明宏

|         |            |
|---------|------------|
| ひとつの原発も | この地球に許すな   |
| ひとつの原爆も | この世界に許すな   |
| 我らの願いは  | 自然と共に生きること |
| 我らの未来に  | 原子の力はいらない  |

|          |            |
|----------|------------|
| いつもと変わらぬ | 雨降る街だが     |
| 空は灰色の    | 雲に閉ざされるだろう |
| 原子の灰は    | 地上を覆い      |
| 鳥も人も     | 死に絶えていくだろう |

|         |            |
|---------|------------|
| ひとつの原発も | この地球に許すな   |
| ひとつの原爆も | この世界に許すな   |
| 我らの願いは  | 自然と共に生きること |
| 我らの未来に  | 原子の力はいらない  |

|          |          |
|----------|----------|
| いつもと変わらぬ | 波打つ海だが   |
| 原発の汚水に   | 魚は泳ぎはしない |
| 自然の恵みが   | 少しずつ壊れ   |
| 気づかぬうちに  | すべては崩れ去る |

|         |             |
|---------|-------------|
| ひとつの原発も | この地球に許すな    |
| ひとつの原爆も | この世界に許すな    |
| 我らの願いは  | へいわと共に生きること |
| 我らの未来は  | 核のない世界なのだ   |



2カポ=D

チコちゃんに叱られても

チコちゃん にー しかられて もー

いいかー ら ボーッと し てー

いきてー いーたー いー

岩手の高橋さんは、「この歌は私のことを言っているようだ。共感できる」とのこと。  
 （佐藤）

チコちゃんに叱られても  
 チコちゃんに叱られても  
 いいから ボーッとして  
 生きていたい

まとばさんが紹介してくれた北海道の村雲さん「作品集」の中の一曲。



# 日音協ならびにきんごやない

## 東京都支部総会報告

2月23日(土)港区生涯学習センター・ばるーん205号室において東京都支部総会を行いました。出席は18名。議長は松崎さん。

冒頭、狭石支部長が挨拶の中で話されたことが、都支部の行動の指標になったように思います。娘さんとの会話から、若者や女性がワーキングプア状態に置かれ、ダブルワークも多く余裕のない現実を突き付けられたこと。「お母さんの反原発や平和への運動は正しいと思う。けれど、私の周りにはみんな自分の生活を支えるのでいっぱいいいっぱい」なのだ。その話を地域の仲間としながら、「自分に何ができるだろう」と言ったら、「日音協ならできるじゃない。その実態を歌えるじゃない」と言われたこと。「私たちに『表現』することができるので。」

『たとえばおれたち』の歌詞を思い出します。「たとえばおれたち 閉ざされてる つながりを 持たぬ ひとりひとり」の心の橋かける「そんな私たちが ありたいと思います。」

経過報告・会計・運動方針とも承認されましたが、今回は総会議事とは別に、はたらくものの音楽祭についての意見交換に時間を割きました。自分にとって音楽祭とは？何を求めて参加しているのか？まずはそこから意見を出し合いました。音楽祭が大事な目標であり柱であることは共通します。他支部の発表に、どんな想

いでどんな闘いをしているのかわかり、励みにもなっています。現役を退いた会員も多く、経済的には大変、でも継続していきたい、工夫してもっと広めたいという意見が多数出ました。今回は結論を求めない意見交換でしたが、今後も議論を重ねていきたいと思っています。

(報告 森理子)

## 「みんなで歌おう会」など議論 千葉県支部が総会

2月10日(日)、千葉市生涯学習センターにて、中央から松本敏之会長、坂口美日幹事の出席を頂き、中村秀一さんを議長に県支部総会を行いました。

出席者は役員を含めて5人。機関紙読者がひとり傍聴。欠席のうち3人からそれぞれ議長一任するとの意思を頂き、総会は会員10人の過半数超えとなり成立しました。

まず松本政夫支部長から、「歌う会の中身はあれで良かったのかとの思いがある、考えたい。また根本君が千葉に移籍するというので若い人の力に期待したい」とあいさつがありました。

中央の松本敏之会長からは、「この同じ日程でセミナーを開催している。働く者自らを表現するとなると、やはり今の職場を表現出来るのは現役の労働者。若い労働者が『加わって良かった、他の仲間も誘おう』と思える日音協を目指したい」との話がされました。

一番議論になったのは昨秋行いました「日音協の歌をみんなで歌おう会」でした。「もっとちゃんと歌えるようにして欲しい」、「歌のリードを担うミールとしてもっと練習をすべきだった」との反省。今年は事前の練習時間を取るように。更に歌のテンポの関係も前もって練習の中で意識合わせが必要となりました。

役員体制につきましては、都支部から根本さんが転籍してくれましたので、それを前提の役員体制としました。

|      |      |
|------|------|
| 支部長  | 松本政夫 |
| 副支部長 | 瓦井孔二 |
| 事務局長 | 根本賢治 |
| 会計   | 鈴木清美 |

千葉県では労働運動とのつながりが持てない状況での音楽運動となっていますが、音楽運動が労働運動にとって無用な物とは思えません。労働者の運動強化に寄与出来る音楽運動をめざして今年もがんばりましょう。

(瓦井孔二)

## 顔を合わせて定期練習を 香川県支部2019総会

日音協香川県支部は会員5人の参加で1月16日に社民党県支部において総会を開催し、1年間の総括と新年度の方針を確認しました。

総括では、事前準備なしの取り組みが多かったこと、その原因は会員が集まることになかなか難しいこと、を確認しました。これを受けて方針では、うたごえ活動、音楽祭、ミニコンサート、会員の拡大など何をするにしても顔を合わせることが必要と考えが一致しました。具体的には、交代勤務者が参加できるよう2ヶ月前に次の練習日等を決めることとしました。

総会後は例年の中華料理で飲み放題、つぎが見えているので安心してほろ酔いとなりました。

(細川)

# とやま憲法フェスタで「決意」 富山県支部2月活動報告



「ありがとう九条 第10回とやま憲法フェスタ」が、2月11日（月・祝）自治労とやま会館で開催され、平和憲法の大切さを改めて考える場となりました。

この取り組みは、県平和センターなど11団体による実行委員会が開催し、2008年から始まって11年になります。

今回も労組や団体の皆さんと、会場の1部屋で「音楽喫茶」ブースを担当し、「はだしのゲン」の紙芝居（1～5話）や、さすらいのフォークシンガー和田浩二さんの弾き語り、磯野友一のアコ演奏会、用意した歌集からのリクエスト曲をうたいました。

会場全体では、遊休品のチャリティバザーや農産物等の販売、餅つき、折り鶴づくりが行われ、私たち日音協県支部もオープニングや「9条を守り憲法をいかに富山県民の会総会・記念講演」の開会前に「決意」などを歌って平和をアピールしました。（磯野友一）

## 富山県支部第45回総会開催



日音協富山県支部第45回定期総会を2月18日（月）午後6時30分より富山市・自治労とやま会館において、代議員（出席7＋委任7/14）、役員（7/10）、傍聴1人の15人出席で開催しました。

当日は、山崎彰県平和運動センター議長、東篤社民党県連合幹事長にご出席いただく予定でしたが、緊急会議が入り欠席となりました。

また、日音協中央、連合富山、又市征治参議院議員からメッセージをいただき読み上げて紹介しました。

音楽団体の総会なので、まずは歌から…ということで、昨年の第51回音楽祭テーマから、北海道の笠木博逸さんが作詞作曲された『あいの風にのせて』を全員で歌ってから中田事務局長の進行で総会に入りました。

佐々木会長は、沖縄辺野古基地建設反対の闘いなど全国の3つの闘いを紹介し、「闘いが歌を創り」「歌が闘いを創る」と挨拶されました。

議事は、2018年度の活動報告や2019年度の方針、会計決算報告・監査報告・予算案を一括提案し、質疑討論しました。

45年間活動している「アコーディオン研究会」からは、保育所などでの演奏活動の報告、47年間活動している「ししの子」代表などから、第51回音楽祭のオープニングの取り組みについての感想など発言がありました。

その後、新年度役員体制も含め議事のすべてが承認され、総会が終了しました。

吉澤新会長は、「当面来る県議会選挙において、井加田まりさん他みなさんの当選、また参議院選挙でも頑張らしましょう」と挨拶がありました。

今後も引き続き、構成団体、会員、機関紙購読者など県内の皆さんのご協力をお願いします。新年度役員は下記のとおりです。（磯野友一）



あいさつする吉澤新会長

| ＜2019年度役員体制＞ |    |    |     |
|--------------|----|----|-----|
| 会 長          | 吉澤 | 正博 | （新） |
| 副会長          | 能澤 | 英樹 | （新） |
| 〃            | 川岸 | 正徳 |     |
| 事務局長         | 磯野 | 友一 | （新） |
| 事務局次長        | 大門 | 悟  |     |
| 〃            | 中田 | 信男 |     |
| 〃            | 屋敷 | 正人 |     |
| 会計監査         | 金山 | 剛  |     |
| 〃            | 湯浅 | 慎治 | （新） |

闘いが歌を創り  
歌が闘いを創る

## アコーディオンの音色で入院患者や家族を癒す



富山県立中央病院のヒーリングコンサートが、2月14日（木）16時、同病院のロビーで開催され、富山アコーディオン研究会が演奏した。このコンサートは、県医師会の「入院生活やすらぎ事業」の一環として月1回程度開催され、今回は第223回で、患者や家族らがアコーディオンの音色や歌で癒しのひとときを過ごした。

内容は、合奏曲「心のうた1・2」「こきりこの唄」、独奏曲「少年時代」やチェロによる演奏、春の歌「春よ来い」「早春賦」と「みかんの花咲く丘」「ふるさと」を歌った。

この病院に勤めるメンバーの米澤さんは、「このコンサートで演奏することが念願の夢だった。緊張したが、演奏中は、アコ合奏の音色に酔いしれて、アンコールの声がありうれしかった。職場の仲間からも羨望（せんぼう）の目で見られ、音楽の凄さを感じた。続けてきて良かった」と感想を寄せてくれた。（磯野友一）



# 水道橋 だより

▼日音協セミナー＆若い会員の交流会が終わった。何故か疲労感はなく充実感が残っている。▼実はセミナーの参加者に、まとはさんはもうひとつ課題を与えた。自作の「メッセージ」の曲をアレンジしてみて、とのこと。みんなは、ハモリを入れたりしている中、秋田の後藤さんは一人イヤホーンをつけて、パソコンとにらめっこ。で、中間発表でお披露目されたアレンジを聴いて、みんなビックリ。ニュージーランドとかのラグビーの試合前の踊りのリズムというかラップ調で『何かに追われて歩いているうちに 格差の区分けに巻き込まれ 正規非正規バイトにパート 苦しいのは自分のせいなんて』として♪聞〜け 我らの声 示せ〜我らの願い♪と続く。若者のパワーに負けてはいられない。屋めしもオニギリで済ませ練習。成果発表でもなんとか歌い切った。▼秋田音楽祭では、このメンバーで舞台上がろう、とかおおいに盛り上がった。さて、実現するかどうか!?秋田音楽祭の準備も進めていきましょう。(佐藤)

五味明恵さん(写真家) 撮影



## 歌の力が物語るもの 75

官邸前反原発行動 2/8 (332回) 報告 長島

参加者 青森の佐藤さん、北海道のまとはさん、奥様、スーさん、達哉、森、望月、鈴木、長島、ナベさん 計10名

明日は雪が降る予報が出ています。こころなしか風が冷たい。茱萸坂のいつものところは、先週あったドアの部分も今日は撤収されて何も無い広場になっていた。ここに何ができるのだろう。

青森の佐藤さんと、鈴木さんがいた。鈴木さんがうたいたいの旗とマイクの準備をしている間、佐藤さんと『茱萸坂お迎えの歌』『茱萸坂賛歌』『お見送りの歌』の練習をした。森さんと達哉くん到着、続いてスーさん。奥様、望月さん、と、懐かしい顔が次々到着。森さんのア

コーディネート準備ができて本番が始まった。

3月であの事故から8年になる。賠償打ち切り、なかったことにして帰還をすすめる政権に黙ってはいられない。『安倍っこ だめっこ』『節分』等々、次々歌っているまとはさんがいらつしやう。私たちの行動は反原発の行動に参加している方だけでなく国会周辺で働いている方たちにも認知されているということをもまとはさんから聞いた。

今日の国会中継のやりとりは何やってんだ国会は!とスーさんのスピーチがあり『ポチ、ポチ安倍よ!安倍さんよ!』のリクエスト。久しぶりの奥様は『アメイジンググレイス(子どもらの明日のために)』だ。『茱萸坂賛歌』を歌い『双葉の秋』を歌った。反原発うたいたいの行動の中で出会った歌、人がつながる。いろいろな思いを語りあい、励ましあい、

また来週!とそれぞれが帰路につく。この頃見えないね、という方、毎週のように手を振り通り過ぎていく方。私たちの仲間も、今週は来られなくても、誰かが「反原発」の思いで場所を繋いでいる。

たんぽぽ舎のところで、まとはさん作『さよなら原発』『メッセージ』と、『あなたに届け』と『子どもらの明日のために』『原子力発電 NO!』を歌った。元の場所に戻ってから、望月さんといえは『ろくでなし』。今日は参加されていないようこさんの好きな『ケサラ』を歌った。正門前の参加者が帰る頃に『お見送りの歌』を歌う。練習した甲斐あって佐藤さんがばつちり歌ってくれた。『We are all overcome』のところからまとはさんにマイクをまわす。

20時の国会議事堂の電気が消える前に終了としたが、そのあと通りかかったたんぽぽ舎のナベさんが『あたりまえの地球』を歌った。『やっばり、今日、ここにきて良かったよ』その言葉の重さがひしひしと伝わってくる。福島県出身のナベさん。ひとりひとりそれぞれの場所、いろいろな話はないけれど、『がんばろう』っていう気持ちにさせてくれる。来週も、再来週も。茱萸坂賛歌の歌詞にあるように。

## どん行

(116)

飯島貞親

力しない国民や組織を政府が全体的主義でつるし上げた戦中のやり方にそっくりだ。

▼安倍首相は「自衛隊員募集に6割以上の自治体が協力を拒否している。だから改憲が必要」と力説していた。だが、これは事実と違い実際は9割が協力していた。▼防衛省は自衛隊への勧誘のために市町村にその名簿を紙媒体か電子媒体で提出することを求めている。これに対し、「紙や電子媒体で提出せず、閲覧だけなんてけしからん。そんなものは協力とはいわない!」と安倍首相はキレた。▼そもそも、自衛隊が隊員募集に苦勞しているのは若い人が急速に減っているからであり、同時に安保法などの戦争協力に対して疑義、不安があるからではないのか。だいたい、自治体からの情報提供の根拠としている自衛隊法施行令には「紙媒体または電子媒体で提供すること」などと書かれていないし、住民基本台帳法で禁止する「個人情報目的の外部使用」にある。▼安倍首相は改憲の理由として「自衛隊員が『お父さん憲法違反なの?』と息子に尋ねられ、息子は目に涙を浮かべていた」と情にからめた話が得意だ。そんな子どもが本当にいたのなら名前を明らかにしてほしいものだ。▼個人情報提出に反対する者を槍玉にあげて恫喝する。これは戦争に協力しない国民や組織を政府が全体的主義でつるし上げた戦中のやり方にそっくりだ。